

# もうすぐ1年生!

# 友だちたくさんでできるかな



もうすぐ入学式。新入学を持つご家族にとって、今は入学の準備などで一番うれしく、また「しつかり学校生活ができるかな」と、ちよっぴり不安も感じている時期ではないでしょうか。そんなみなさんに、これまでたくさんのお友だちの一年生を受け持ったこと、四ツ小屋小学校の富樫雅子先生が、入学式をゆりの笑顔で迎えられるようにとアドバイスしてくれました。



エッヘン、こんなにりっぱになったヨ。  
もうすぐ2年生になる四ツ小屋小学校の1年生のみなさん



「1年生って、本当にかわいいんですよ!」

1年生受け持ちの大ベテラン

四ツ小屋小学校

富樫雅子先生から

## アドバイス



先生、これどうするの?

### 学校は楽しい!

入学を間近に控え、入学が初めての保護者のかたは特に不安が多いことと思います。

新入学児童も、期待と不安が入りまじっていることでしょう。家庭では「学校は楽しいところ。友だちもたくさんでできるよ」と、学校に入ることを楽しみにできるように声をかけ、雰囲気づくりをしてほしいと思います。

「みんなの宝物は何?」と1年生に聞いてみると、「友だち! 友だちがたくさんできて、楽しいから」と答える子がたくさんいます。小学校は、長い学校生活の始まりです。学校への夢をふくらませてあげてください。

### 元気なあいさつ



新1年生は、勉強よりもまず集団生活に慣れることから始ま

### 基本的な生活習慣

食事、着替え、持ち物の整理整頓など、自分のことは自分でできるようにしましょう。

給食は二十五分程度、体育の学習のときの着替えなどにも時間の目安がありますので、時間内ですることができるような習慣づけも必要です。

ただ、急がせるあまり、親が手出しをしすぎるのは子どものためになりません。親が手本を示しながら、できるまでやらせ、少しずつ自分でできるよう時間をかけて教えましょう。

### お子さんと対話を

また、人の話をしっかりと落ち着いて聞くことは、学習だけでなくすべての基本になります。まず、親がじっくりとお子さんの話を聞いてあげましょう。お子さんの目を見て、目と